



支えあい、ともに笑顔でくらすまち

# 秋葉区社協だより

## Vol.44

2023.7.9 発行



### 小須戸地区活動紹介

#### — 高齢者の移動支援を検討 —

小須戸地区にあるデイサービスセンター緑花園さんから「送迎者の空き時間をぜひ地域で有効活用してもらえたら」とのお話をいただき、高齢者を対象とした移動支援の検討を始めました。そこで、小須戸地区にある茶の間や高齢者クラブ等を訪問させていただき、移動に困っていることなどお聞きしたところ、「この先を考えると心配」「まちなかのスーパーまでの送迎があるといい!」などといったお話がありました。検討会のメンバーからは、まずは今困っている方への支援を考えたいということと、すぐでも利用したいという声が聞かれた地区から検討を進めているところです。

(小須戸コミュニティ協議会 木村会長)



### 秋葉区社協だよりの 郵送申込みを 受け付けています

より多くの皆さまに情報をお伝えできるよう希望される方には個別に郵送をしています。お近くの方にぜひご案内ください。

お申し込み先：秋葉区社会福祉協議会  
TEL0250-24-8376  
FAX0250-23-3322



年3回(7月・10月・3月)に発行予定です!

秋葉区社協だよりは、新聞折り込みでお届けするとともに、区役所、コミュニティセンターなどに設置をしていただいております。

目の不自由な方を対象に、点字版や音声版(デジリー・CD版)も発行しています。

### 今回の 特集

「困ったときはお互いさま」  
そんな気持ちからつくられた住民参加型の助けあい活動『ふれあい福祉サービス』についてご紹介いたします。

中も読んでね

# ふれあい福祉サービス

「困ったときはお互いさま」そんな気持ちからつくられた住民参加型の有償の助けあい活動です。



## ふれあい福祉サービスって？

「ふれあい福祉サービス」は、手助けを必要とする方、手助けをしたい方が会員となり、自分らしく心豊かに暮らしていくために住民がともに手をとりあい、家事援助や話し相手などを通して、お互いの生活を支援、支え合うサービスです。

住み慣れた地域や家で少しでも長く暮らしたいという気持ちのお手伝いができればと思ってできたサービスです。



ちょっとしたお手伝いで、自分の家で生活ができます。



### 利用会員さんの声

生活で不安なことも多いので、手伝ってもらって生活ができています。



自分で出来るようなことは自分でやり、一緒に作業もしています。

## ふれあい福祉サービスができたきっかけ

平成12年4月の介護保険制度の開始にあたり、認定されない人は何を利用したらいいのか、住み慣れた家で生活をするにはどうしたらいいのか、というような不安がありました。

そこで、住民の皆様からご理解とご協力をいただき、住民参加による見守り・支えあい活動、「ふれあい福祉サービス」を平成12年1月に開始しました。

## ふれあい福祉サービスが大切にしていること

「ふれあい福祉サービス」は、事業の名称にあるように、ふれあいを大切にしているサービスです。家事支援だけが目的ではなく、見守り・安否確認・目配り・気配り・声かけなどにより、風邪や熱中症などの体調の変化に気づいたり、事故等の防止にもなります。利用される方一人ひとりが大切にされるサービスを心がけています。



### 利用会員さんの声

買い物に行くことが難しいので、とてもありがたいです。

## 協力会員さんにインタビュー

### ● 協力会員を始めたきっかけは？

自分が外で活動できる場所を探していて、広報などでふれあい福祉サービスを知り、説明会に参加しました。当時、「自分が困ったときは助けてもらうことができるんです」というお互いさまの考えに感銘を受けました。

### ● 実際に活動してどうでしたか？

利用会員さんの性格や習慣を考え、相手の意向に合わせた活動に気を付けています。料理の味付けなどは特に個性があるので、ご本人にお聞きしながらつくることを大切にしています。

### ● 協力会員を考えている人へ一言お願いします！

活動をしていると自分の身体や気持ちが、元気に活性化するように感じます。ふれあい福祉サービスをやっているから頑張ろうと思っています。

### ● 協力会員を始めたきっかけは？

自分のできることで、少しでも地域の役に立ちたいと思っていました。出来るときに出来ることを協力したいと思い、始めました。

### ● 実際に活動してどうでしたか？

利用会員さんの具合があまり良くなかったらどうしようかと、不安な気持ちのときもあります。だからこそ、普段通り会って話ができると、とても安心します。活動中は、利用会員さんが料理や掃除などを一緒に取り組んで動いてくれるところを見ると、うれしくなります。

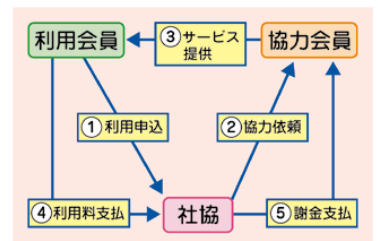
### ● 協力会員を考えている人へ一言お願いします！

自分の生活はもちろん大事にしなければなりません。でも、出来ることを出来るときにすることで、生活にメリハリができると思います。

どんなサービス？



- 利用できる方：秋葉区にお住まいの方でおおむね65歳以上の方、障がい児・者、援助が必要な方
- 活動内容：調理及び食事の準備、買い物、掃除、洗濯、話し相手、外出の付き添い(通院、散歩など)、ゴミ出し、灯油入れ、衣替え、新聞・雑誌くくり等
- 利用日時：平日の午前9時～午後5時(ゴミ出しは午前8時半までに実施) 土日祝日および12月29日～1月3日はお休み
- 利用料：1時間につき500円(ゴミ出しは30分250円) 生活保護世帯は半額です。



## 協力会員も随時募集しています。

資格等は必要ありません。当サービスにご理解をもって活動して下さる方はどなたでも登録できます。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。お子さんがこども園や学校に行っている間の、短時間での活動も可能です。わからないことが多い初回の活動は、職員と一緒に同行いたします。皆様の支え合い・助け合い活動へのご登録を心よりお待ちしております。

## 説明会のご案内

毎月20日に秋葉区社会福祉協議会にて説明会を開催しています。午前10時から1時間程度、予約は不要です。当日、時間までにお越しください。  
※20日が祝日にあたる場合は翌日になります。

## 会員会費納入にご協力をお願いします!



秋葉区社会福祉協議会では、地域の皆さまと共に地域福祉の充実を図り、安心して暮らせるまちづくりを目指しています。地域の皆さまからご協力いただいた会員会費をはじめ、赤い羽根共同募金配分金、寄付金、新潟市等からの補助金・受託金を財源に事業を展開しています。

趣旨にご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

～会員加入と会費ご協力のお祝い～

一般会員	賛助会員	
一世帯 600円	企業(一口) 5,000円	団体(一口) 2,000円

令和4年度

会員会費のご協力  
ありがとうございました!!

【令和4年度総額：12,904,020円】

一般会費 12,600,520円

賛助会費 303,500円



## 各種助成のご案内

秋葉区社会福祉協議会では、地域コミュニティにおける地域福祉活動に各種助成を行っています。ぜひご活用ください。

### 地域ふれあい事業

自治会・町内会が実施する住民同士の交流事業に対し、地域内の多世代交流の促進を図ることを目的に助成金を交付しています。

- 対象団体** 自治会・町内会  
複数の自治会・町内会で実施する事業も対象
- 助成額** 1事業1万円(上限)  
○複数自治会で実施する場合  
1万円×自治会数が助成上限額
- 申請回数** 年間3回まで

活用紹介  
令和4年度実施

#### こがね町自治会

#### こども夏祭り

例年行っている「こがね町夏祭り」はコロナ感染拡大のため中止としましたが、子どもたちに夏休みの思い出を作ってもらいたいと、子ども会、青年部と協力し、「こがね町こども夏祭り」を開催しました。



#### 西古津自治会

#### ラジオ体操講習会

地域の皆さんの健康維持・増進を図るため、最もなじみある健康体操である「ラジオ体操」の基本を学ぶ講習会を開催しました。老若男女、多くの方の参加があり、健康維持・増進にあわせて、地域力の向上を図ることができました。



### 子どもの居場所づくり活動団体支援事業

子どもの社会的孤立の防止を図ることを目的に、地域社会の中で子どもの居場所づくりに取り組む団体に対し、当該事業の実施に要する経費の一部を助成します。

- 対象団体** 子どもの居場所づくりを目的に月1回以上区内で活動に取り組んでいる団体
- 事業例** 子ども食堂、学習支援、子どもを中心とした世代間交流拠点 など
- 助成額** 年間3万円(上限)

活用紹介  
令和4年度実施

#### 地域食堂・子ども食堂・健康応援ランチ ひなたカフェ

2020年12月からひなた薬局で地域食堂「ひなたカフェ」を開催しています。「地域のお茶の間」として作った地域交流スペースと調理室を使い、月1回活動をしています。健康面にも配慮し野菜を多く取り入れています。地域との交流を深め、地域に根差した活動を目指していきたいと思えます。



家族で毎月楽しみにしています。おいしいランチを家族みんなで食べてます!

※詳細や必要な書類等については秋葉区社会福祉協議会までお問い合わせください。秋葉区社会福祉協議会 TEL0250-24-8376

### 支え合いのしくみづくりとは…

新潟市では、住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実を図るため互いに助け合い、支え合う地域づくりをすすめています。

### 支え合いのしくみづくり推進員

秋葉区全域(1層) : 小林  
新津第一・第二圏域 : 加藤  
新津第五圏域 : 時田  
小合・金津・小須戸圏域 : 吉岡

## 支え合いのしくみづくり リレートーク



## 秋葉区第1層の取り組みについて紹介します

1層は秋葉区3つの圏域全体の支え合いのしくみづくり(取り組み)を進めています。

2025年には、いわゆる「団塊の世代」が75歳になり高齢化率が増加することや、高齢者の5人に1人が認知症になるなどと言われています。このような様々な課題に対して、地域の皆様とともに取り組んでいくことが、地域活動において重要になってきます。

### 支え合いのしくみづくり会議について

それぞれの圏域で地域の課題を確認し検討していますが、その圏域での取り組みが難しいものや、秋葉区全体で取り組むべきものを、1層の支え合いのしくみづくり会議で進めています。

### 認知症の正しい理解について

コロナ禍によって人とつながりや話す機会が減り、物忘れを感じ不安に思う声があります。そこで、チラシを配布したり、イベント等の様々な機会に情報をお伝えしていきます。見かけた際はぜひご覧になってください。

その他にも様々な相談も受け付けております。地域の居場所の立ち上げ相談や、助け合い活動の相談など、何かお悩みの時は気軽に声をおかけください。自分で出来ることを考え、一緒に地域づくりをしてみませんか。

## 「まちの茶の間」だんだん・嶋岡

「まちの茶の間 だんだん・嶋岡」は秋葉区の子どものからお年寄りまで、誰でも集まることができる居場所です。支え合いの活動を広めるため、秋葉区のモデルハウスとして市民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現を目指して活動しています。



現在は月に数回のランチの提供や夏休み期間の子どもの居場所づくりについて検討しています。子どもの居場所については、7月、8月の週1回開催する方向で話し合いを進めています。



# 令和5年度事業計画及び予算概要

## 秋葉区社会福祉協議会

秋葉区社会福祉協議会は、「新潟市社協福祉ビジョン2021」で掲げている「支えあい、ともに笑顔で暮らすまち『にいがた』」の実現に向け、様々な事業を展開します。

### 1 地区社協等との協働による地域福祉の推進 ～おたがいさまの地域づくり～

地域住民同士の「支え合い」や「助け合い」を推進するため、各地区社協・コミ協及び自治会・町内会を取り組んでいる地域福祉活動や、各地区で地域福祉活動計画の目標達成に向けた取り組みへ支援を行い、孤立を見逃さない地域づくりを目指します。

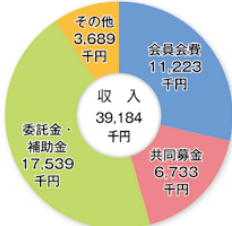
- 地域ふれあい事業
- 歳末たすけあい事業
- 地域福祉活動計画推進事業
- 地域包括ケア推進事業

### 2 身近な地域における見守り・生活支援の推進と 総合相談支援体制の整備 ～一人ひとりの困りごとをみんなで解決～

身近な地域において見守りが必要な方の支援や、生活支援の体制づくりを推進するとともに、多様な地域生活課題を解決するため、福祉の専門機関等とのネットワークを活用した一人ひとりの困りごとの解決につなげます。

- 友愛訪問事業(見守り活動)
- 緊急情報キット事業
- ふれあい福祉サービス事業
- 地域の茶の間(サロン)事業
- コミュニティソーシャルワーク推進事業
- 心配ごと相談事業
- 社会福祉法人等ネットワーク事業

予算総額  
39,184千円



### 3 ボランティア・市民活動の推進 ～ボランティアの心を応援します～

ボランティア・市民活動に関する身近な区民の相談窓口としてボランティアセンターを設置し、活動先の紹介、各種情報提供を行うとともに、地域福祉活動を担う人材の育成・確保のため各種講座を開催し福祉教育を進めます。

- 各種ボランティア講座の開催
- 災害ボランティアセンター運営事業
- 福祉教育推進事業
- ボランティア・市民活動センター情報紙の発行

### 4 広報・啓発活動の推進 ～だんごのくらしのしあわせについてみんなに発信します～

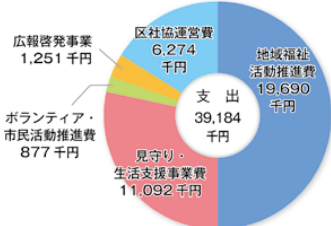
地域での住民主体の地域福祉活動の事例や、社協の活動について情報発信を行うことで、福祉に関心を持ち、身近な地域での助け合い・支え合い活動が広がるよう意識醸成を図ります。

- 秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催
- 広報紙「秋葉区社協だより」の定期発行

### 5 組織・運営の充実 ～信頼される社協を目指します～

理事会・委員会等の多様な意見を反映させ、開かれた区社協を目指します。

- 理事会・委員会機能の充実
- 活動財源の安定的確保



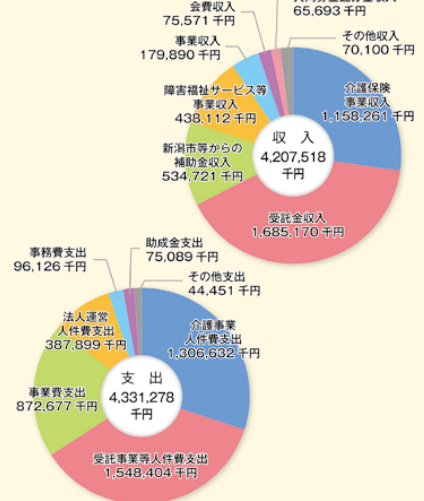
## 新潟市社会福祉協議会

### 令和5年度事業計画

令和5年度は、「地域共生社会」の実現を念頭に、ポストコロナ社会を見据え、住民同士のつながりを断つことのないよう創意工夫を凝らして地域福祉活動の推進を続けます。

事業の展開にあたっては、幅広いネットワークを活かし、会員や関係機関・団体をはじめ、企業やNPOなど多様な主体とも連携・協働しながら実践を重ね、新たに作り組むべき課題やニーズにも柔軟に対応していきます。

### 令和5年度当初予算



## 秋葉区社会福祉協議会役員紹介

任期満了に伴う役員改選により次のとおり選任されました。

任期：令和5年5月24日～令和7年5月23日

(敬称略)

役職	氏名	選出母体
会長	羽生 隆夫	学識経験者
副会長	田村由美子	学識経験者
副会長	蓮沼 美宣	新潟西部地区社会福祉協議会
副会長	白井 智雄	新潟市住みよい郷土推進協議会秋葉区支部
理事	本望 鏡一	新潟中央地区社会福祉協議会
理事	石井 健司	荻川地区社会福祉協議会
理事	高橋 幸子	満日地区社会福祉協議会
理事	古川 修子	新潟東部地区社会福祉協議会
理事	徳永みさえ	阿賀浦地区社会福祉協議会
理事	長谷川 隆	新関地区社会福祉協議会
理事	野瀬山幸治	小合地区社会福祉協議会
理事	青木 貞義	金津地区社会福祉協議会
理事	長澤恵美子	小須戸地区社会福祉協議会
理事	清水 忠蔵	山の手地区社会福祉協議会
理事	古田 治	秋葉区民生委員児童委員連絡協議会

役職	氏名	選出母体
理事	茨木むつ子	秋葉区民生委員児童委員連絡協議会
理事	関根 正英	秋葉区身体障害者福祉協会
理事	佐藤 英子	秋葉区老人クラブ連合会
理事	山口 高司	秋葉区ボランティア連絡協議会
理事	中村 信也	新潟市住みよい郷土推進協議会秋葉区支部
理事	佐々木美佳子	特定非営利活動法人ディンプルアイランド
理事	又地 千鶴	秋葉区障がい施設連絡協議会
理事	佐藤 賢太	(社福)藤の木原福祉会
理事	重松 亨	新潟薬科大学
理事	相馬 幸子	秋葉区健康福祉課
監事	渡辺 稔	新潟商工会議所
監事	大貫 正樹	学識経験者

## 秋葉区心配ごと相談所

(来所相談・電話相談)

相談無料

予約不要

どこに相談すればいい？  
誰に相談すればいい？  
不安や悩みごとは心配ごと相談所へご相談ください。相談員が親身に相談に応じます。

- 日時：毎週月・金曜日  
午前10時～午後3時  
※祝日の場合は休み
- 場所：新潟地域交流センター2階 相談室
- TEL：0250-24-8376

ひとりで悩まず お気軽にご相談ください

## 善意のあたたかいご寄付を ご寄付ありがとうございました

秋葉区内の福祉事業・活動に活用させていただきます。  
(令和5年3月1日～令和5年5月31日)

寄付者氏名(敬称略)	寄付金額・物品	寄付先
金津地区ゴルフ愛球会 会長 小林 一三	90,000円	秋葉区社協
越佐雪割草の会	10,000円	秋葉区社協
カサブランカ 山口 高広 白新友の会 昆 ノブ子	10,000円	秋葉区内子ども食堂
日本将棋連盟新潟支部	247円	秋葉区社協
匿名	42,000円	秋葉区社協

秋葉区社協だよりの郵送申込みを受け付けております。

秋葉区にお住まいの方で新聞未購読等、秋葉区社協だよりが届いていない世帯で郵送を希望される方は、秋葉区社会福祉協議会までお申込みください。

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

## 秋葉区社会福祉協議会

新潟市秋葉区新津本町 1-2-39

TEL：0250-24-8376 (代表) FAX：0250-23-3322

TEL：0250-24-8345 (秋葉区ボランティア・市民活動センター)

URL：http://niigataakihaku-syakyo.jp/

秋葉区社会福祉協議会

検索

ホームページも見てね

